



## 市制施行100周年記念

### 下水道マンホール蓋新デザインの決定について

令和3年(2021年)3月1日に迎える市制施行100周年を記念し、普段は目に見えない下水道に関心や愛着をもってもらい、暮らしを支える下水道の大切さについて理解を深めていただくことを目的として、下水道マンホール蓋の新デザインを決定しました。

#### ■ 制作者

D\_kobayashi (群馬県・男性)

#### ■ 新デザインのコンセプト

桐生市が発展してきた100周年の礎となったチャレンジスピリットを代表する「絹織物業」は歴史が古く奈良時代には既に朝廷へ「あしぎぬ(絹)」を献上したと記されています。

大和地方から絹織物業の技術が伝えられたと言われる「白瀧姫伝説」をメインモチーフとし、加えて、桐生織物のシンボリック建築物の「ノコギリ屋根工場」と、日本独特な「襲色目の美(かさねいろめのび)」を文様とグラフィックで表現し、沢山の着物がつくられ大切にされてきたという思いを込めました。

また、色彩は伝統や日本文化を感じさせる配色とし、世界に誇れる「桐生の織物文化」をマンホールとして桐生の大地に据え、未来の発展を願います。

(制作者コメントより)



#### ■ 決定までの経緯

募 集 9月15日(火)～28日(月) CrowdWorksで募集(応募総数：74点)

一次審査 10月2日(金) 5点の候補作品を選定

二次審査 11月2日(月)～30日(月) 決選投票を実施

投票総数 1,470票 (採用作品の得票数：508票)

#### ■ 今後の使用について

桐生市役所敷地内、その他数箇所にカラーマンホール蓋を設置する予定です。  
車道については、同じデザインの黒色のものを交換に合わせ、順次設置する予定です。

#### 【問い合わせ】

水道局下水道課担当 瀬谷・小玉

TEL 0277-46-1111 (内線752)

# 桐生市制施行100周年記念 下水道マンホール蓋新デザイン決選投票

決定作品

